

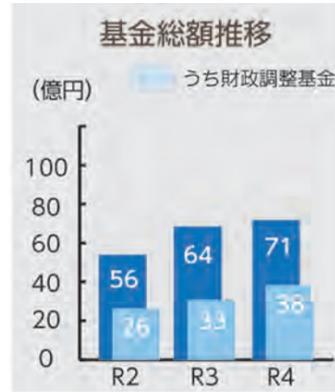
令和4年度 決算

問合せ
財政課
☎ 73・8008

一般会計の歳入の決算額は、ふるさと納税の増額に伴い、繰入金が増えたことなどにより前年度と比較して増加しました。歳出の決算額は、道の駅整備事業や芦原温泉駅周辺整備事業の増額などにより前年度と比較して増加しました。

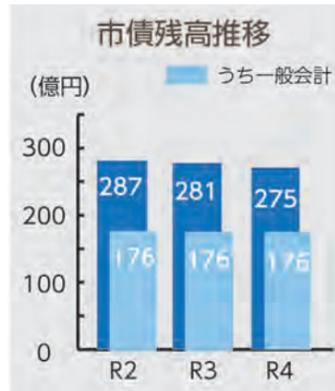
市の貯金 ― 基金残高

16種類の基金（貯金）があり、総額は約70億6000万円となっています。そのうち53.1%を占めるのが、市の財政をやりくりするための貯金である「財政調整基金」です。令和4年度は、約4億9000万円を積立しています。

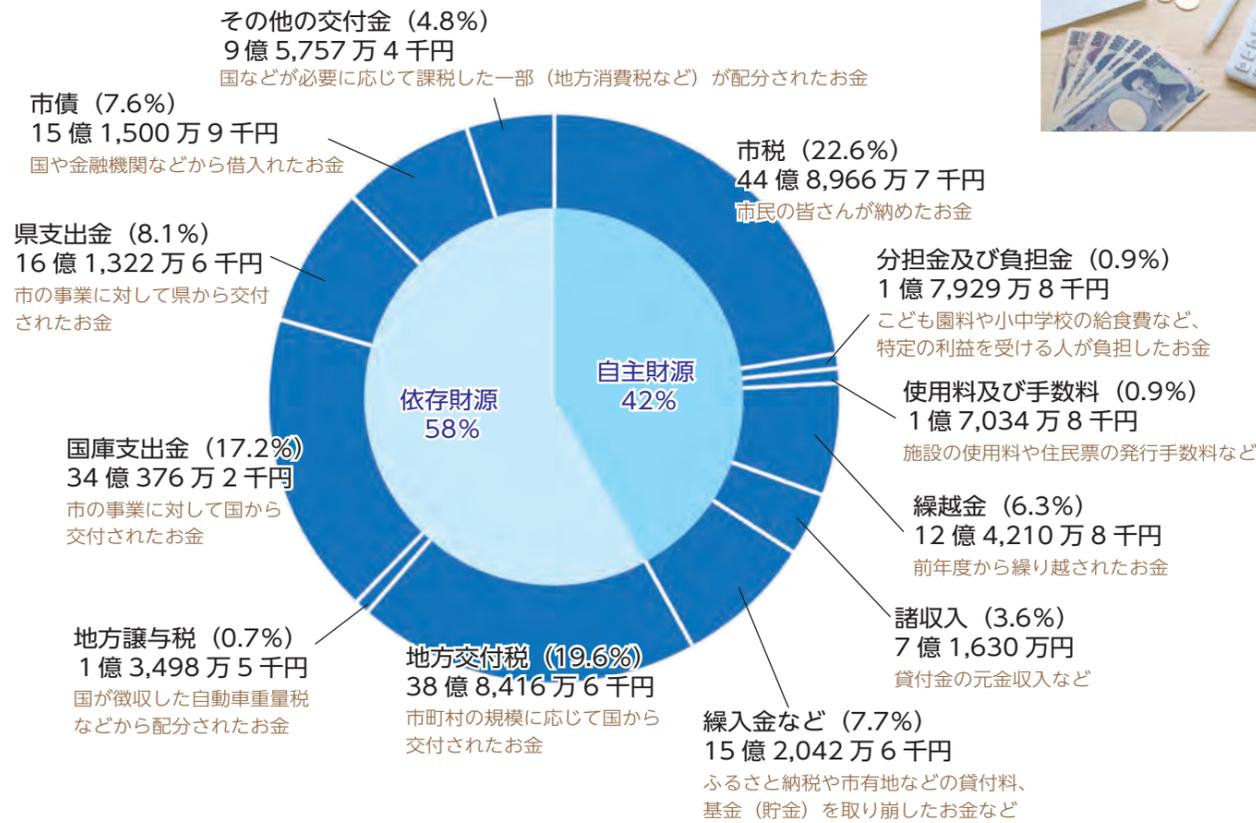


市の借金 ― 市債残高

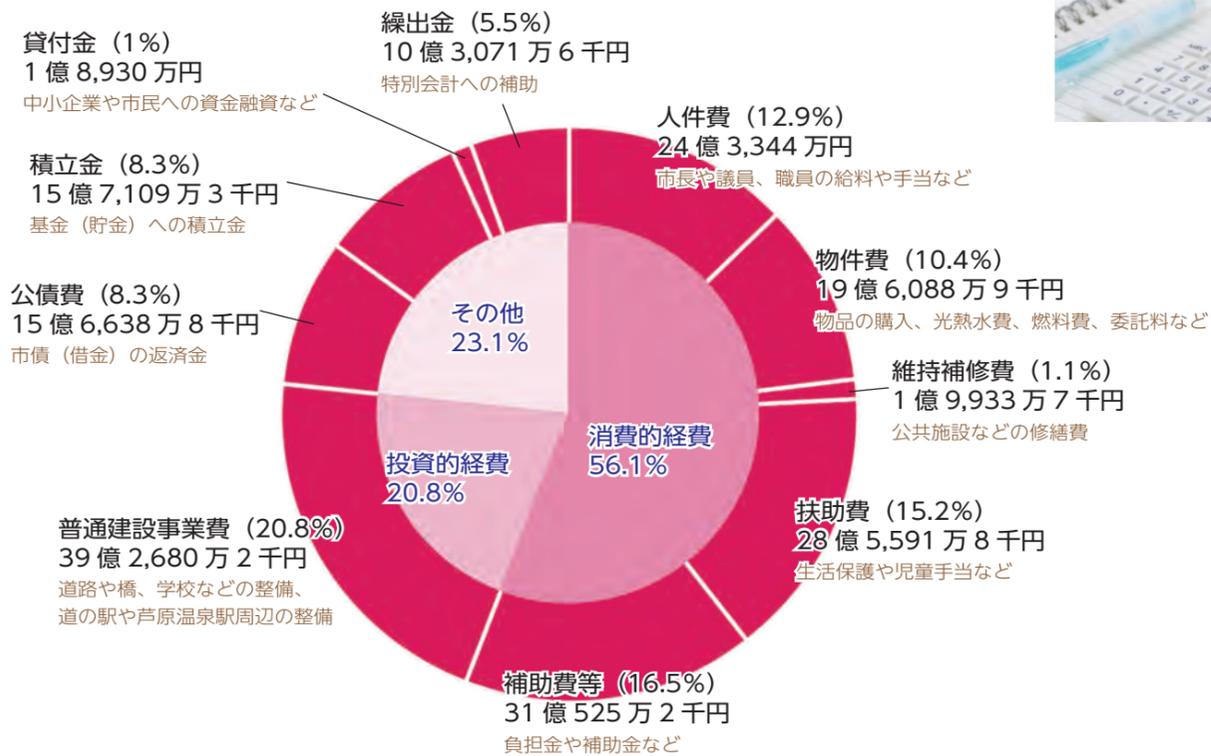
市の借金である市債の現在高は約275億3000万円です。前年度と比較して、一般会計で約1500万円、その他の会計で約5億7000万円減少しています。公共施設の建設や改修の際に長期的な借金をする理由は、建設時の納税者だけではなく、施設を利用する次の世代にも負担を求めることで世代間の公平性を保つためです。



歳入総額 198億2,686万9千円



歳出総額 (性質別) 188億3,913万5千円



一般会計歳入決算額
198億 2,686万9千円
(対前年度比 5.0%増)

一般会計歳出決算額
188億 3,913万5千円
(対前年度比 6.8%増)

各会計の決算額 (単位：千円)

	歳入総額 A	歳出総額 B	差引 C=A-B	繰越すべき財源 D	実質収支 C-D
一般会計 (市の基本的な行政サービスの経費を収支する会計)	19,826,869	18,839,135	987,734	57,557	930,177
特別会計 (保険料などの特定の収入で特定の支出に充てる会計。収入の使い道が決まっているため一般会計とは分けています)					
国民健康保険特別会計	2,903,009	2,803,278	99,731	0	99,731
後期高齢者医療特別会計	422,843	422,757	86	0	86
農業者労働災害共済特別会計	2,437	2,428	9	0	9
公共用地先行取得事業特別会計	7,685	7,685	0	0	0
企業会計 (一般の会社と同じように、独立した収入でその経費をまかなう「独立採算」を原則とする会計)				繰越額	
水道事業会計	収益的収支	779,267	723,695	55,572	0
	資本的収支	77,353	178,598	△ 101,245	45,415
公共下水道事業会計	収益的収支	1,222,096	1,126,362	95,734	0
	資本的収支	442,406	917,499	△ 475,093	46,261